



発行所 磐城日日新聞社 福島県小浜町清通5-1 電話代表387番 編集長 瀬 壽一 発行人 長 瀬 壽一

綱領 紙面を廣く讀者の論説に開放し、社会の意志を擁護する。一旦掲載した問題に關しては如何なる反論をも拒まず、これを尊重する。 磐城日日新聞社

縣、小名濱が鋭く對立

鹿島 三部落 解決を自治廳に持込む

昨報「鹿島三部落問題を協議する小名濱町議會議長は同問題で出陣した立花町長、木田、菅原小野(務)各議員の歸町を待つて十二日午後五時から役場會議室で開かれ、立花町長らと東原した縣白石地方課長、赤津庄兵衛、大平正次、小野義一三縣議員が若月地方事務所長、有賀同所長、總務課長に鹿島の行政運営協議委員を加えて秘密会で協議を續け、十三日午前一時半まで激論を繰り返したが結論に至らず、十三日午後五時から更に協議會を開くことになった。

激論八時間余

三更に至り結論出ず

「鹿島三部落を湯本に編入しなければ今回の磐城市制を保留する」という佐藤縣地方課長と小名濱町議會議長との激論が八時間余に及ぶ。立花町長は「白石地方課長の發言は非常なセンセーションを小名濱町議會議に與えて、立花町長らは協議會を開き、秘密會でその眞偽を確かめるため、協議會を續けたが、協議會は三町議を伴って急遽出陣、協定書調印にまで至らなかった。

今日の主張

安易に妥協するな

鹿島三部落問題については、かゝる結論のないままに町來る處まで来たつた。協議會は問題を自治廳に持ちこたせざるを得ない。ち込んで行つた。小名濱町議會議は立花町長、湯本三部落九十六世帯の小名濱町議會議は立花町長、湯本三部落九十六世帯の町長を交えて十二日午後五時から八時間余に及ぶ激論を展開、小名濱町議會議は「半年前に誰が予測したで町政史以來の深夜三更に及ぶレドコを樹立し、協議會開催中にも拘らず

紳士的に履行を

白石縣 地方課長談

縣白石地方課長は十三日、白石縣地方事務所長、有賀同所長、總務課長に鹿島の行政運営協議委員を加えて秘密会で協議を續け、十三日午前一時半まで激論を繰り返したが結論に至らず、十三日午後五時から更に協議會を開くことになった。

更に十三日夜協議會

木村町議ら上京自治廳へ

小名濱町は同問題で縣と對立結論を得るに至らず、町議會議は五町議の歸町を待つて更に十三日午後五時から協議會を開行し、協定書調印にまで至らなかった。

鹿島全地區の平和を根柢

鹿島全地區の平和を根柢からくつがえす。と言ふようなことを力説した。強硬に紳士協定はあくまでも紳士的に履行すべきであり、若し小名濱町がこの紳士協定を無視するならば、鹿島全地區の平和を根柢からくつがえす。と言ふようなことを力説した。強硬に紳士協定はあくまでも紳士的に履行すべきであり、若し小名濱町がこの紳士協定を無視するならば、鹿島全地區の平和を根柢からくつがえす。

編集メモ

對等合併の信條を、關係町村の意志に基き、始終守り續けて、その大義を貫いたことは賞讃されてよい。今回の小名濱町議會議の態度だつた。

自治廳、白石

課長と連絡

地方自治庁では木村町議の陳情に接し、小名濱町新米旅館に居を構えて十三日町議會議の結論を待つて、白石縣地方課長と電話連絡をとり、縣の意向をたがしたが、これに對し白石縣地方課長は協定書の履行を強よく要望した。

縣は非常に強硬

驚嘆される矢吹町長の政治力

鹿島三部落問題が何故今日これ程の大問題として懸行、懸行、小名濱町が自治廳まで進んだのは、驚嘆されるべきである。

平マーケット 常磐名産 シリン干 14日、16日 同時上映 凱旋門 公開 14日、16日 同時上映 凱旋門 公開

久保田 産婦人科 院長 久保田 助産婦 久保田

久保田 産婦人科 院長 久保田 助産婦 久保田

試験操 延期を要求

縣管グレーンの料金交渉進む

○……暫定使用料金一時に減額するが、縣側では同機の使用例を目下開會中の縣会に上提、使用料金は試験操期間を二カ月間と定め、五千圓の繰り出しに同意したが、浜田所長の手許に寄せられた試験操結果から見ると、二千五百圓が妥当とされ、この繰り出しに同意が

自治法上程遅れる

だが施行期日は逆ぼる?

地方自治庁大政事務官は十三日白石縣地方事務課長に電話で、地方自治法の改正案上程は遅れるかも知れないが、施行は附則によつて期日をさかのぼるようになるかも知れないと語つた

小名浜局で慰安浪曲会

小名浜郵便局では十六日午後一時と六時からの二回にわたり小名浜劇場に廣澤虎若一行を招いて郵便貯金利用者慰安浪曲大会を開く事になった

市名泉海市は如何?

小名浜町 渚道人

吾が市名……難航をとおぼえる
重なる市制も漸く美して市制第一歩として對現して常磐地帯打つて一等合併の市名は、大半が九となり吾が市發展を期關心をよせていたこととす段階に入つたことは一思ふ、これは三町一カ村市民として炊炊かつ緊張の民意に關つて決定され

課から小名浜局貯金保険課長に委託した村上課長に引き継がれる

植田町議會議決
十七日予定審議
植田町では来る十七日午前十時定例町議會を招集本年度の予算問題につて審議する

警農普通課 獨立を決議
植田町では十一日緊急町會を開き警農普通高等學校の普通科獨立問題につて協議した

またも萬盛丸沈没

乗組員は全員無事救助

十三日午前五時頃福島縣双葉郡木戸沖に操業中の底曳船万盛丸多摩郡平瀨町鈴木吉吉さん所有の萬盛丸(三一九噸)が船長中村道雄(三四)他十二名乗組員から小名浜鹽釜兩海上保安部に船体浸水救助方を頼むとSOSを打電して来た

舟生校長校葬に

十五日植田小講堂に執行

去る九日列車にひかれて他界した植田小学校校長舟生伊佐義氏(五二)の弔慰要法については植田町慰安法によつては植田町中及教育委員会側の要請通り校葬を執行することになった

外務社員

男女年令不問希望者は履歴書持参の事
本社 業務部

天気豫報

明日(西)の風二時曇り
北の風強くなる時曇り
北の風弱くなる時は曇り
すが一時雨が降ります
海上(明日)は日中風波あり
明日は多少風波がある
のこるでせう

魚業市況

卵七五〇〜九七五
九〇〜一四〇
七五馬鈴しよ五〇
八〇ほうれん草三〇
五〇さつき四五七〇
大根一五〜二五はたま五
七、六〇たまな六〇
りいも二二〇〜二二五
しごぼ二三五

工員募集

植字工、印刷工(経験者)
— 委細面談 —
小名浜町
長瀬印刷 K K

うまい醤油 うまい味噌
水シ友醤油株式会社 社長 星友太郎

開場三周年記念
平けいりん
3月 13日 14日 15日
20日 21日 22日
土 日 月 土 日 月
發走10時 場外券賣場 福島郡山若松平
主催 平市

石城郡植田町立植田小学校校長舟生伊佐美先生には公務より帰宅途中において奇禍に遭ひ三月九日午後六時五五分不慮の死を遂げられました。茲に生前の御交誼を深謝し謹んで御通知申し上げます。追つて三月十五日午後一時三十分植田小学校に於いて学校葬を執行致します。昭和二十九年三月十三日
植田町教育委員会
葬儀執行委員長 小野 敏 量

建築の福音!

家が月拂で抽籤も入札も無く早く申込めば早く建つ東北一の月賦建築住宅は基礎より店舗工場増築改築修理一切大小に拘わらず貸地相談にも御利用下さい
御結核にはぜひ月払証書御持参で!!
御申込み次第営業案内御送り致します
建設大臣登録(ロ)第九六二二号
日本建物株式會社
平 營 業 所
所長 大 樂 一 弘
平市大町三電五八〇
本入履書 管内出張所
湯本町天王崎電話二五二一
四倉町作町八八
募集 持参下さい
専属工事人連絡所
小名浜町上町五六
株式会社小名浜土木
一級建築士 坂本 二郎

外科 松田病院

レントゲン科
小名浜町駅前大通り
電話 四三三四番

飯塚シン商会

芝浦 日産 現金月賦販賣
工場植田町北台電話二六八
植田町北台電話二六八

月拂即時家が建ちます

一年満期は半金拂込で即時着工
後の半金は月拂い……
一日早く申込み一日早く建ちます
殖産住宅(本社東京銀座)
西武住宅(本社東京池袋)
東北常磐地帯専属工事人
小名浜町下町一八 古港一九二
申込所 小野 幸次郎